

笹岡小学校 23年度 アクションプラン

< 笹岡小の児童のよさや高まり >

- 友達の良いところを認め合い、学年にこだわらず一緒に元気に遊ぼうとする。
- 具体的なめあてや目標をもつと、その達成に向けて自ら進んで練習したり努力したりする。

**< 教育目標 >
進んでとりくみ、やりぬこう**

< 笹岡小の児童の課題 >

- 気持ちのよいあいさつを交わし、思いやりや優しさを態度や言葉で表すこと
- 自分の考えを伝え合いながら学び、基礎学力をしっかりと身に付けること
- めあてをもって運動し、体力を伸ばすこと

< 学校運営上の課題 >

- プロジェクトを中心に、全職員が主体的に学校運営に参画し、学校課題の解決に向けて一貫性をもった取組を行うこと
- 「かかわり合いの中で、互いの気付きをつなげて学び合う子」を目指し、授業改善に努めること。

具体的な取組（教育活動○・運営活動◇）

教育期	心	矢口	体
I 仲間づくり期～6/17 ◎ 進んで人とかかわり、自分のことを相手に伝える。	◇学級組織作り ◇縦割り班作り ○子やぎの名前付け ○縦割り班活動(ひめさゆり体験活動、運動会仲良し種目、花いっぱい作戦) ○他校児童との交流(6年佐渡体験学習、5年自然教室)	○学習の心構え指導 ○家庭学習への取り組み方指導 ○発言・話し合いスキルの指導 ○ノート指導 ◇学習のまじりの学年化	◇体育的環境整備 ○体力テスト・運動会への目標をもたせる働きかけ ○各種健康診断
II 学習習慣形成期～8/31 ◎ スムーズに学習に打ち込むための準備をする。	○いじめ根絶強調月間 ○イチョウタイム(子どもと語る週間) ○縦割り班活動(なかよし給食) ○やぎの卒業式 ◇個別懇談	◇NRT学力検査結果分析と授業改善 ○学習のまじりの徹底 ○発言・話し合いスキルの指導 ○校内読書旬間 ◇校内授業研究会	○体力テスト ○歯磨きの個別指導 ◇全児童の体力と生活習慣の分析と啓発 ○水泳への目標をもたせる働きかけ
III 挑戦期～10/31 ◎ 自分が継続して取り組むことを決めて実践する。	◇9/9 参観日での道徳一斉公開授業 ○縦割り班活動(クリーン作戦) ○さつまいも収穫 ○保育園児の絵の展示(银杏祭)	○発言・話し合いスキルの徹底 ◇県小研学力検査結果分析と授業改善 ◇校内授業研究会	○業間マラソン実施 ○歯磨きの個別指導 ○再体力テスト・マラソン大会への目標をもたせる働きかけ
IV 学習充実期～12/31 ◎ 自分のめあてをもって毎時間の授業に向かう。	○银杏拾いと創立記念集会 ○保育園児との交流給食 ○いじめ根絶強調月間 ○保育園児の体験入学 ○縦割り班活動(笹小祭り) ○他校(飯田小)との交流	○発言・話し合いスキルの徹底 ◇校内授業研究会 ○校内読書旬間	○再体力テスト
V 感謝の気持ちをもつ期～3/31 ◎ 自分がやり残したことに挑戦し、頑張った自分を支えてくれた人たちに感謝の気持ちをもつ。	○感謝を表す活動(給食週間、6送会、大掃除など) ○縦割り班活動(なかよし給食、6年生へのプレゼント作り) ○成長の自覚と進級・卒業への喜びをもたせる働きかけ	○学習の振り返りとめあての設定 ○全校文集の作成 ○6送会での表現活動 ◇研修のまとめ	○業間縄跳び ○校内縄跳び大会への目標をもたせる働きかけ ○かぜ予防運動
年間を通しての取組	○あいさつ運動(各期) ○ほわほわ言葉の取組 ○やぎの飼育 ○ふれあいタイムを生かした全校遊び ◇心の体温計アンケートの結果を生かした働きかけ(毎月) ◇笹岡っ子を語る会 ◇朝会での生活指導(最低6回) ◇保育所との連携 ◇ミニ子どもを語る会(毎週末)	○チャレンジタイム ○全校テスト(学期1回)、学力診断テスト ◇感想発表・作文発表の機会設定 ◇地域素材・人材の教材化 ◇毎日の授業充実のための教材研究 ◇個人研修の取組	◇運動意欲を高める環境整備 ○生活チェック(各期) ◇各種カードの工夫 ◇保健だより ○運動と健康の各種カードファイリング「健康・体力の記録」 ○体力テストを意識した準備運動の取り入れ

☆だれにでも いつでも じぶんから あいさつをする。

☆語尾まではっきり話す。☆目と目をつないで話す・聞く。

☆健康な生活を実践する。(早寝:低9:00、中9:30、高10:00、早起き6:30)

生活・学習の基本的習慣の形成(基盤づくり)